

# ささゆり

平成29年2月  
第96号  
年4回発行

With all our hearts

～初詣 それぞれの願いを込めて～



総合福祉施設 社会福祉法人 ささゆり会

サンライフ御立  
〒670-0072  
姫路市御立東5丁目1番1号  
TEL.079-291-6666 FAX.079-291-6667  
施設長 笹山 周作

サンライフ魚崎  
〒658-0083  
神戸市東灘区魚崎中町4丁目10番50号  
TEL.078-435-6688 FAX.078-435-6689  
施設長 佐藤 光子

目次	頁
初詣	①
若手職員育成研修	②
行事等	③
サンライフの思い・御立トピックス	④

## サンライフの思い

「美味しいわー」を目指してー

特別養護老人ホームサンライフ魚崎  
管理栄養士 田中由香



私は、田舎で育ったこともあり、祖父母や近所のお年寄りとふれあいながら育ちました。実家で病気の祖母を介抱していたこともあり、「大きくなったら、おじいちゃんおばあちゃん達の為に料理を作る仕事をしたい。病気になっても食べてもらえるような料理を作ってあげたい。」というのが、私の夢でした。就職活動の際は、自施設で調理をする福祉施設の栄養士募集を探しました。ご縁があり、平成十九年に特別養護老人ホームサンライフ魚崎に入社し、今年の三月で十年になります。

入社一年目は、調理業務・栄養士業務を覚える事で必死でした。そんな日々の中でも「美味しいわー」と言っている利用者様の言葉や全量摂取して頂ける姿に喜び・励まされ、私自身の原動力になった事を覚えていきます。

当施設は、福祉施設ということもあり、全体的に一般的な食材よりも小さく・軟らかく・見た目は美しく、を心掛けています。栄養ケアマネジメントの開始や時代と共に福祉施設の食事にも変化がみられました。

現在、摂食・嚥下状態に応じて五段階の食事形態に分類してあります。摂食・嚥下状態に問題ない方には「普通食」。麻痺がありお箸が使いづらい方、普通食では食べづらい方には一口サイズにカットした「刻み食」。歯の欠損や義歯で咀嚼力の低下がみられる方には粗みじん切りの「小刻み食」。小刻み食の要因に加え、嚥下力の低下がみられる方には小刻み食にあんをかけた「小刻みあんかけ食」。著しく咀嚼・嚥下力の低下がみられる方には調理済み料理をミキサーにかけ、ペースト状にし、ゼリーの固さに固めた

### 御立トピックス

#### 認知症サロン

10月15、16日の2日間、地域の方々やデイサービスの利用者様にご参加いただき「認知症予防教室」を開催しました。認知症とはどういった病気なのか？どうすれば認知症を防ぐことができるのか？そして認知症を患った人との関わり方やケアについても一緒に学びました。認知症にならない為の予防として、体操や頭の活性化を促す取り組みを試みました。参加者の皆様と、古い記憶を思い出し、昔の話をお聞かせいただき、皆で楽しむことができました。

普段から身体を動かしたり、頭を使うことは認知症予防になります。認知症の家族様の中には、思い詰めたりストレスをため込んでおられる方がいらっしゃいます。一人で抱え込まずに、福祉サービスの窓口にご相談いただく事話しました。一緒に良い方法を見つけていく事が大切であると思います。



「ゼリー食」を提供しています。日々、試行錯誤を繰り返しながら、入居者様・利用者様のために厨房職員一同、一丸となり、調理を行っています。しかし、栄養士や厨房職員だけでは個々に応じた満足して頂ける対応は出来ません。相談員、介護職、看護師等、多職種連携を取りながら、本人様・家族様の意向に沿えるよう協力し、今後もより良い食事を提供していきたいと思えます。

- ささゆり会事業報告
- ◆ 法人本部
    - 十月 第七回理事会
    - 十一月 第八回理事会・第二回評議員会
    - 十二月 第九回理事会・第三回評議員会
  - ◆ サンライフ魚崎
    - 十月 HCC播磨介護技術競技大会出場  
グループホーム運営推進会議  
苦情相談委員会  
家族会特養・グループホーム・ケアハウス  
全体会議
    - 十一月 魚崎中学校ドライヤーのウィーク受入  
グループホーム運営推進会議  
防災訓練
    - 十二月 クリスマス会  
もちつき
  - ◆ サンライフ魚崎の寄付ボランティア
    - 小林潤子 平澤光一 山本卓甫 村津恵子
    - 丸川清子 伴淑子 西村笑子 浜上鶴子
    - 増井弥生 遠藤真理子 岩田久美子 椛上鶴子
    - 山口公是 山下春子 田中良子 前田舟山
    - 工藤富登子 高島加代子 西園節代 森イヅ子
    - 若原道子 志保吉ギ 松本秀朗 伊藤竹彦
    - ナルク東神戸グループ「わ」楽縁会
    - オカリナ・アマカワーキングキャッツ
    - 大正琴フレンズアンサンブルはもらん遊遊
    - さくら訪問看護リハビリテーション
- 平成二十八年十月〜十二月(順不同・敬称略)



# サンライフ魚崎 クリスマス会

平成28年12月16日(金)に、クリスマス会を行いました。クリスマスメニューのお食事を召し上がっていただいたり、午後からの会では、ソプラノ歌手の方に出演して頂き、クリスマスを楽しんでいただきました。

## バイキング

クリスマス会の昼食は、バイキングです。お寿司やお肉、揚げ物、サラダなど、職員が腕を振って作った美味しそうなお料理を目の前に、入居者様・利用者様も大変喜ばれ、お好きな物をたくさん召し上がっておられました。

## 男性コーラス

今年初めての試みで、男性利用者様・職員による男性コーラスを披露しました。「ふるさと」や「上を向いて歩こう」など、みんなで口ずさみ、楽しい合唱となりました。

## ソプラノ歌手

西影純江様にオペラの曲を歌っていただきました。心地よい歌声と圧巻の音量が会場全体に響き渡り、会を盛り上げていただきました。

## 初詣

サンライフ魚崎では、お正月に、氏神様である横屋八幡神社へ初詣に行きました。

お天気にも恵まれ、お一人ずつお賽銭を入れて新年のお参りをしました。可愛い巫女さんと一緒に写真を撮ったり、楽しいひと時が過ごせました。

さあ、今年は酉年！皆様がお元気で楽しい毎日がお過ごしいただけるよう、職員一同願っております。

賽銭

## もちつき

毎年恒例のもちつきは、入居者様も楽しみにされている行事のひとつです。

- 「よいしょ～！よいしょ～！」と皆さまの掛け声で付いたおもちは上出来でした。
- 出来上がったおもちを丸めてくださるのも、利用者様。
- 3時のおやつには、職員も一緒にぜんざいをいただきました。
- よい新年が迎えられそうです☆

# 若手職員育成研修

平成28年度より、2～4年目までの職員を対象に育成研修を開始しています。介護の知識や方法、緊急時の対応方法等のスキルアップを目的としています。グループワークを中心に取り入れ、チーム力の強化、悩みの共有や意見交換ができるように取り組んでいます。リーダーや中堅職員が講師となり、お互いに成長できる研修を目指しています。

## 全体研修

《職員育成研修計画》

月	研修内容
4月	スキルアップ計画の作成・マナーテスト
5月	食事介助(グループワークと実技)
6月	副施設長講義
7月	排泄介助(グループワークと実技)
8月	入浴介助(グループワークと実技)
9月	スキルアップ計画の振り返りと評価
10月	移乗介助(グループワークと実技)
11月	記録の書き方
12月	園長講義
1月	リスクマネジメント
2月	内服薬の知識
3月	スキルアップ計画の振り返りと評価

## 《研修風景》



グループワーク風景



食事介助の実技研修風景

## 個別指導

《面談》

月に1回、先輩職員が面談を行っています。面談を通して、若手職員の考えや悩みを聞く良い機会となっています。



## 《スキルアップ計画書》

スキルアップ計画書を指導者と一緒に研修者本人が立てます。半年ごとに計画を振り返り、評価と見直しを行っています。

2～4年目用 スキルアップ計画書		
職員氏名	サンライフ花子	指導担当者 ささゆり太郎
計画書作成日	H28年4月23日	
指導者の職員に対する育成の意向	コミュニケーション能力の向上を図り、介護技術や知識を習得し、頼られる職員を目指す。	
総合的な育成の方針	①コミュニケーション能力の向上を図る。 ②介護技術や知識を習得する。	
課題	目標	指導内容
コミュニケーション能力の向上を図る。	他職員の意見を聞き入れる。チーム連携を図る。	①疑問点はすぐに質問する。他の職員と情報共有を積極的に行い、意見交換を行う。 ②後輩職員の育成状況や個々の課題を理解し、指導する。

## 《育成研修の1年間の成果》～自ら進んでやる研修へ～

第一回目の研修は、終始固い雰囲気発言もどこか自信のない印象でしたが、研修を重ねるごとに受講者の発言の回数も増え、雰囲気もよくなっていきました。まだまだ研修内容等に改善の余地はあると思いますが、やらされている研修から自らが進んでやっている研修になってきたと思います。

## 《研修者の声》

私は、入社して2年目です。まだ業務を行うことで一杯で、勉強の時間をもつ事が出来ない中、育成研修は新しい知識と技術を学べたり、他部署・他職種の事を知る良い機会になっています。今後も学んだことを活かし、より良い介護が行えるよう頑張りたいと思います。

上野 春香



## 《指導者の声》

指導の難しさに悩むこともありますが、後輩の成長を感じる度、うれしく思うとともに私も頑張ろうと改めて思います。

高瀬 由起子

